

平成25年第7回伊賀市議会（定例会）

請 願 文 書 表

平成25年12月4日

1 受 理 番 号	請願第7号
2 受 付 年 月 日	平成25年11月25日
3 請願者の住所 及び氏名	津市桜橋一丁目609 消費税をなくす三重の会 事務局長 大川 博 他4名
4 請 願 の 件 名	来年4月からの消費税増税実施の中止を求めることについて
5 請 願 の 要 旨	<p>2014年4月から消費税率を8%に引き上げるかどうか、暮らしと日本経済にとって重大問題となっています。</p> <p>どの世論調査でも、多くの国民が消費税増税を予定通り実施することに反対しています。将来の消費税増税が必要と考えている方の中にも、今は引き上げるべきではないという意見が少なくありません。国民の意思を無視して大增税の道を突き進む事は許されないではありませんか。</p> <p>いま、長期にわたって国民の所得が減少し、消費が落ち込み、そのために景気が悪化する深刻な「デフレ不況」が続いています。こんな時に消費税を増税すれば、消費をさらに冷え込ませ、日本経済を一段と危機に陥れてしまうでしょう。その結果、消費税以外の税収を減らして、財政はむしろ悪化させてしまいます。</p> <p>来年4月からの消費税増税を中止して、暮らしと経済への打撃を止めるべきではないでしょうか。</p> <p>以上の理由から、国に対し「来年4月からの消費税増税の実施中止を求める意見書」を提出することを請願致します。</p>
6 紹 介 議 員	百上真奈
7 付 託 委 員 会	総務常任委員会

1 受 理 番 号	請願第8号
2 受 付 年 月 日	平成25年11月26日
3 請願者の住所 及び氏名	伊賀市別府690 NPO法人伊賀・水と緑の会 事務局長 浜田不二子 他1名
4 請 願 の 件 名	川上ダム建設を急がないで下さい
5 請 願 の 要 旨	<p>ダムは河川環境を悪化させるものであり、ダムを建設する方向から転換するというのが国際的な流れです。日本政府も川上ダムの抜本的見直しを検討中です。にも拘わらず、川上ダムによって伊賀市の自然環境がどのように悪化するのか十分検討されていないまま、建設が進められようとしていることを憂慮しています。特に今回の水道部がマスコミ等を通じて発表している検討結果は、代替案の検討が不十分なだけでなく、その根拠としているものは見せかけであり、市民がダム建設の是非を判断できるような比較検討資料としては、極めて不十分であると言わざるをえません。</p> <p>伊賀市民の中には、事情がわからないまま国の施策に引きずられ、意志を出せない人もおられます。</p> <p>このように、長時間経過したわりには市民に対する説明責任を果たしていると言い難い今までの事情を鑑みて、「川上ダム建設の是非を急がないで下さい」と心よりお願いする次第です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. たった一つの、しかも適切とは思われない代替案（名張川から導水管を引く）に依拠した試算だけでなく、木津川他の表流水・地下水・伏流水など豊富な資源の活用等も含めたさまざまな代替案を幅広くきちんと比較検討した上で、ダム建設の是非を検討して下さい。 2. 毎年のように起きる河川被害に対する対策、河川改修・河床掘削・浚渫等が急を要します。長年放置されている伊賀市内を流れる河川に溜まっている河床の土砂掘削・維持浚渫を行って下さい。 <p>何とぞ、次世代にコンクリートダム建設、維持管理の財政負担とともに環境破壊のつけを残さず、今ある伊賀の自然環境と自然景観を子どもたちに手渡したいという思いをお酌み取り下さいますよう、お願いします。</p> <p style="text-align: right;">（賛同者33名の署名の添付有）</p>
6 紹 介 議 員	稲森稔尚、百上真奈
7 付 託 委 員 会	産業建設常任委員会